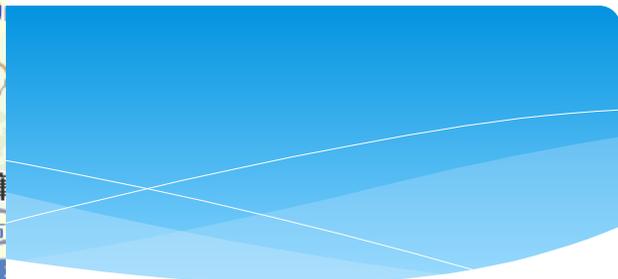


WWFJ 匹見PJ 4年間の取り組みと今後の展望

元 島根県西部農林振興センター益田事務所 鳥獣専門指導員

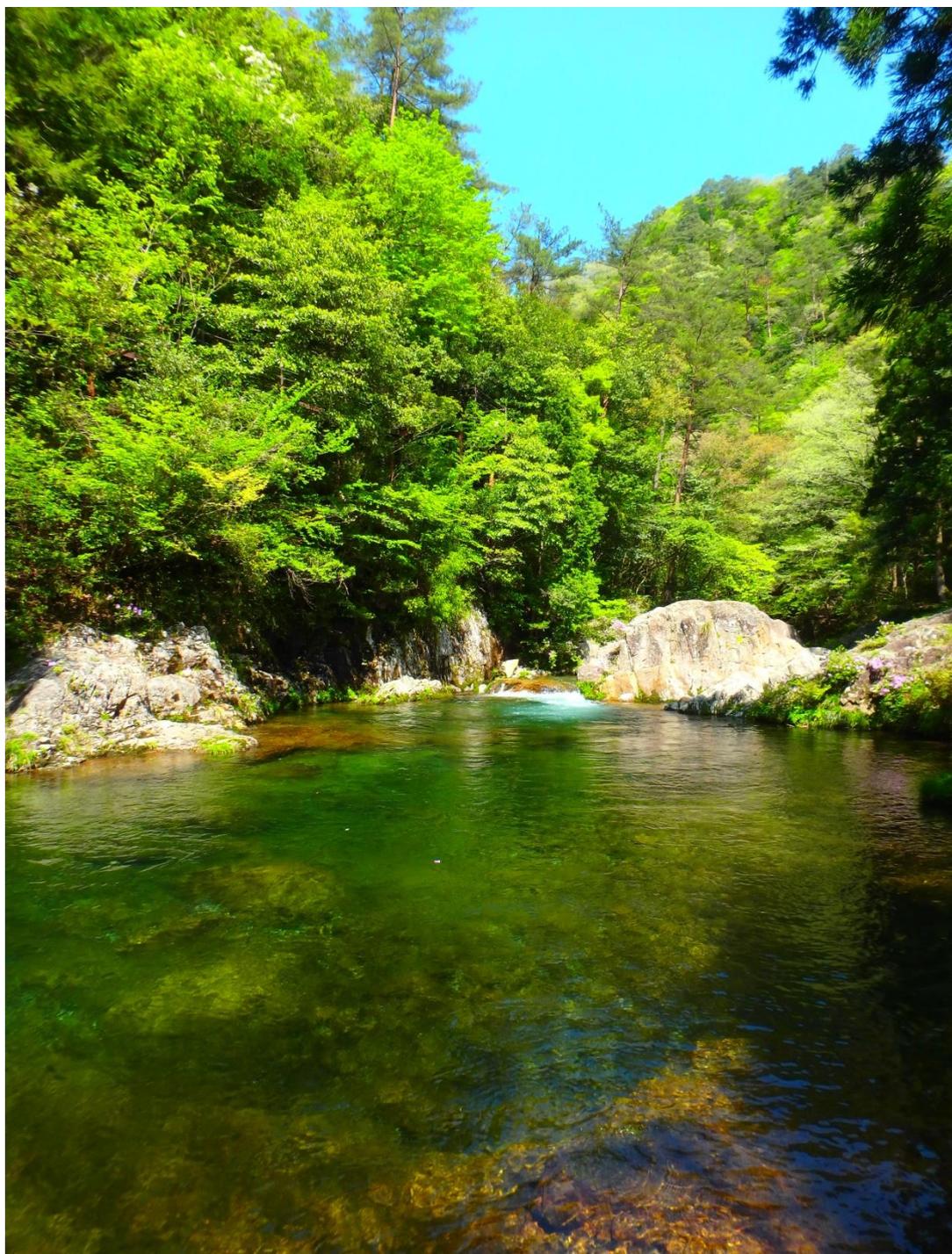
現 吉賀町役場産業課 鳥獣対策専門員

金澤紀幸



GOOD DESIGN アイコン ホイール縮尺変更 中心点 利用規約

益田市
匹見PJ







山々に囲まれている自然豊かな町

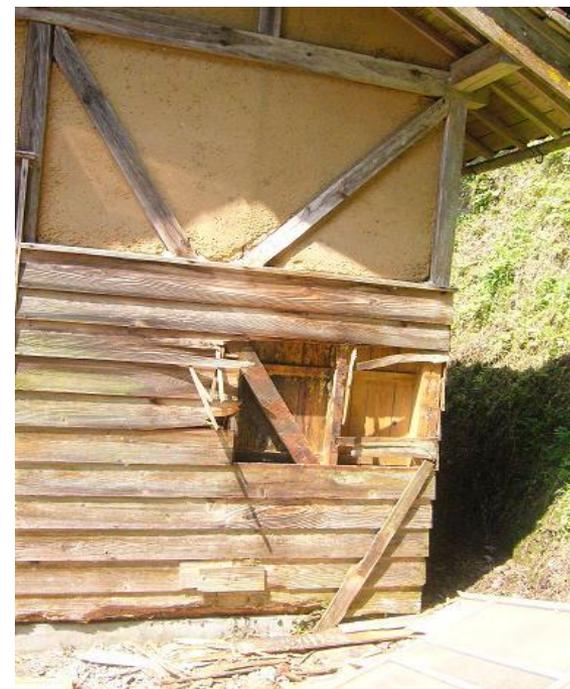


匹見町に生息する様々な動物





クマによる被害





サルによる農作物被害



クマ被害現場対応





06/02/2014 22:12:28



06/02/2014 22:16:58



06/03/2014 00:32:43

電気柵設置



電気柵調査&補修

設置年度別防護柵位置図



















柵の管理作業



柵の管理作業









speedrite™
by TRU-TEST.



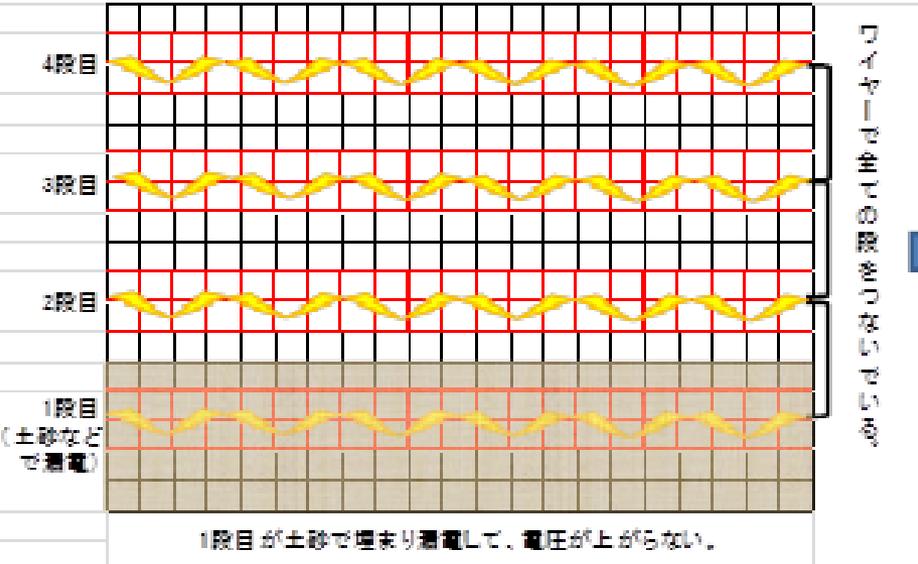
◀ FAULT FINDER ▶

隣接地区への波及

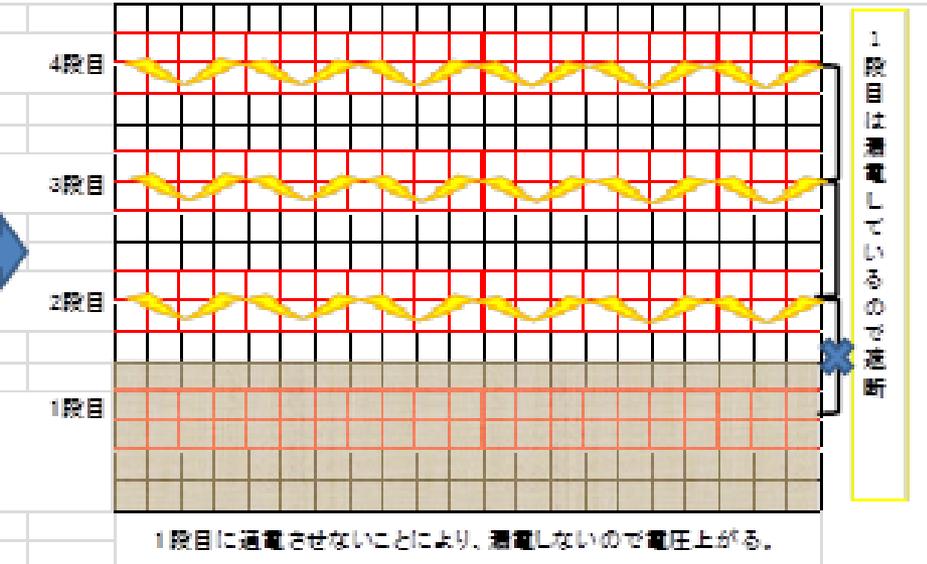




【作業前】



【作業後】



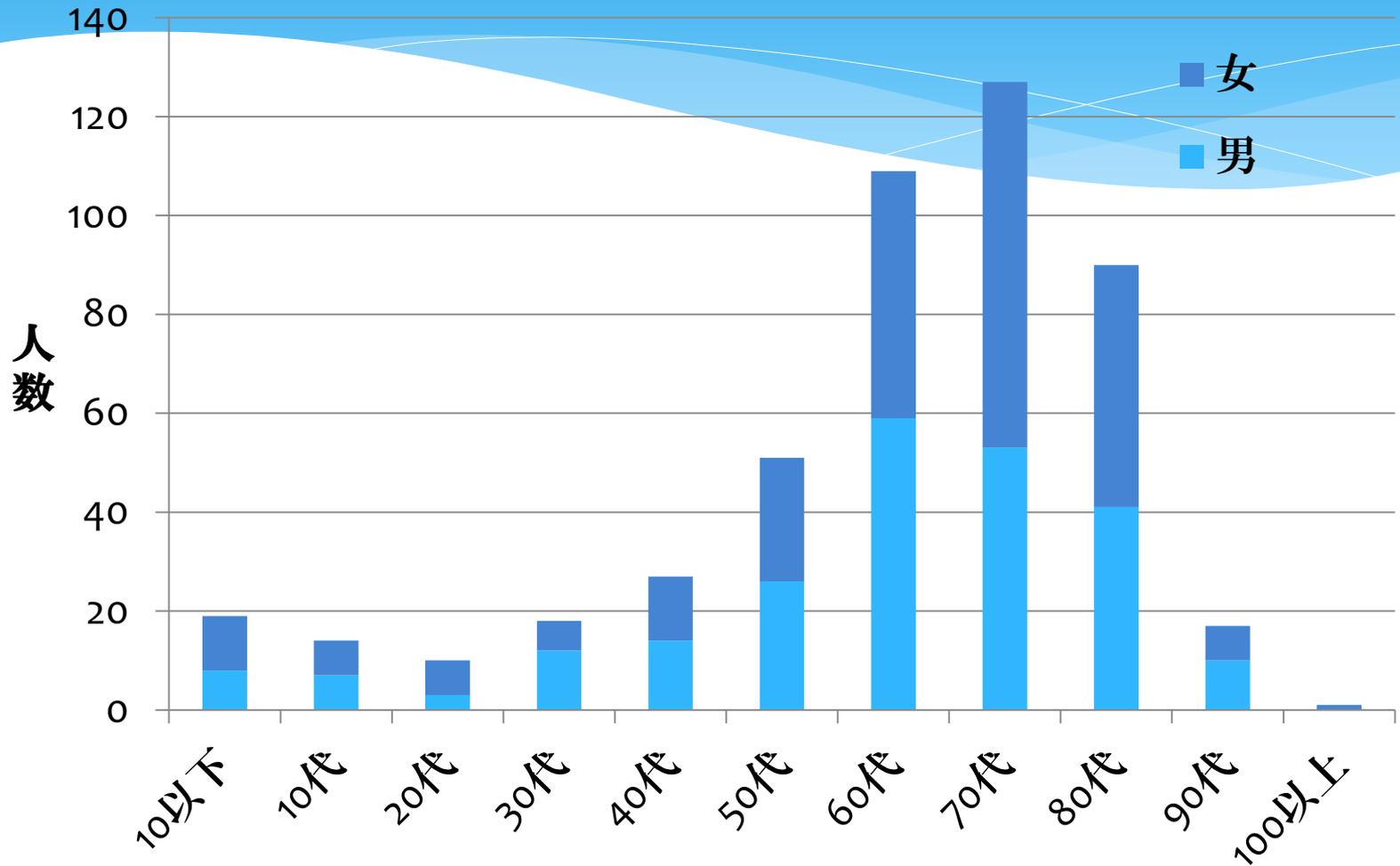
 : 電気の流れ

アンケート調査

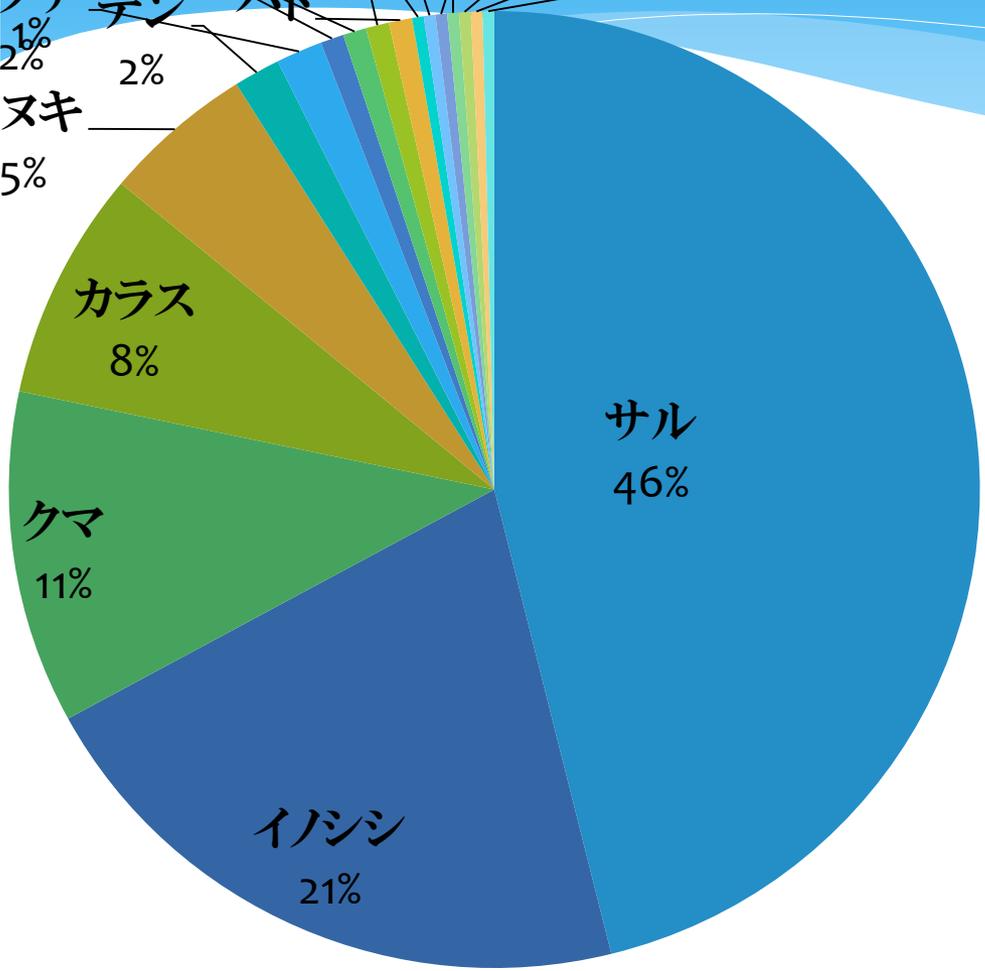
* 匹見町で野生鳥獣被害の実態を把握するため、全戸にアンケート用紙を配り、意識調査を行う。(2013、2016)

- 世帯の状況
- どの鳥獣の被害が一番ひどいのか？
- 居住地区にイノシシやクマがいることについてどう思うか？
- どのような対策や勉強をしたいか？ など

アンケート調査結果



ムジナ 1%
イタチ 2%
タヌキ 5%
カラス 8%
クマ 11%
イノシシ 21%
サル 46%
アライグマ 1%
鳥 1%
ヒヨ 1%
スズメ 1%
不明 1%
アナグマ 1%
ムジナ 1%
イタチ 1%
タヌキ 1%
カラス 1%
クマ 1%
イノシシ 1%
サル 1%
アライグマ 1%
鳥 1%
ヒヨ 1%
スズメ 1%
不明 1%



- サル
- クマ
- タヌキ
- イタチ
- ムジナ
- ハト
- アライグマ
- 鳥
- スズメ
- イノシシ
- カラス
- テン
- ヌートリア
- キツネ
- アナグマ
- ウサギ
- ヒヨ
- 不明

鳥獣被害は防げます！

「まずは敵を知る」勉強会



大切な農作物をイノシシやサルに荒らされてガックリ・・・
そんな鳥獣被害について、あきらめムードになっていませんか？
捕獲もひとつの対策ですが、まず相手のことを知り、適切な予防策を講じることで、鳥獣被害は未然に防げます！



わかりやすい勉強会です。気軽に受講してみてください！

- 【講座1】鳥獣害対策の基本 対策のための心構えと基本的な知識を学びます
- 【講座2】クマとサルについて ツキノワグマ、ニホンザルの生態と対策を学びます
- 【講座3】イノシシについて イノシシの生態と防除・追払いについて学びます
- 【講座4】外来動物について ヌートリアやアライグマの生態や捕獲方法を学びます

※【講座4】を受講すると、ヌートリアやアライグマの捕獲従事者資格をとることができます

各講座の開催日時と会場

	午前 9:00～午前 11:30	午後 13:00～15:30
2月8日 (土)	【講座1】、【講座2】 匹見上地区振興センター	【講座1】、【講座2】 匹見下地区振興センター
2月22日 (土)	【講座1】、【講座2】 道川地区振興センター	【講座3】、【講座4】 匹見上地区振興センター
3月8日 (土)	【講座3】、【講座4】 匹見下地区振興センター	【講座3】、【講座4】 道川地区振興センター

- ・上の日程表のなかから、都合のよい日時と場所を選んで受講することができます
- ・講座1は必修科目です。必ず受講して下さい
- ・講座1から4まですべて受講した方には、受講修了証をお渡しします

鳥取県 鳥取市 鳥取県立総合文化センター
鳥取県防災対策推進センター 鳥取県防災対策推進委員会
講座3
イノシシの
生態と被害対策
鳥取県鳥取県立総合文化センター 鳥取県防災対策推進センター
講師 鳥取県立総合文化センター 鳥取県防災対策推進委員会



集落環境点検

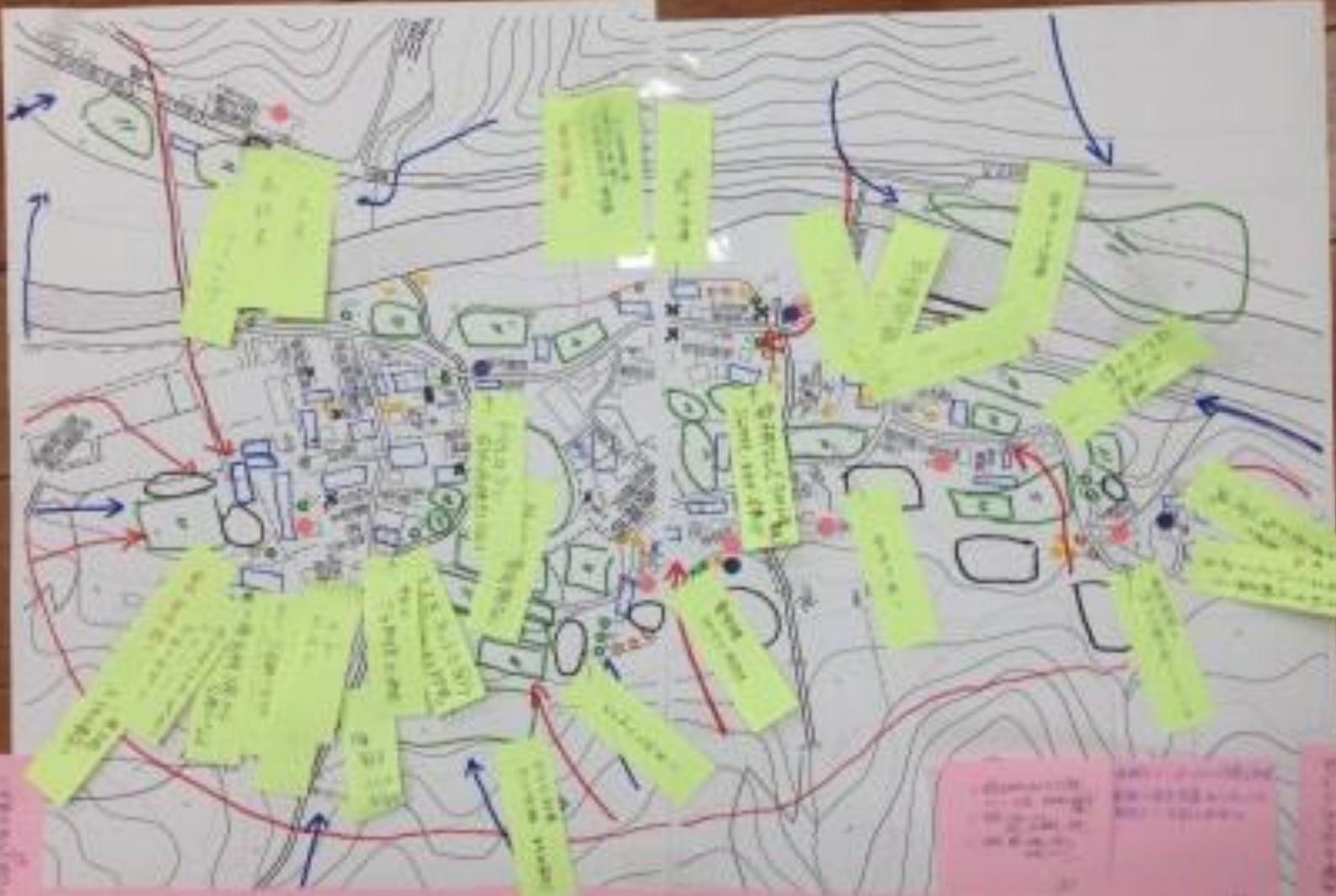












11-11
 11-11
 11-11

11-11
 11-11
 11-11
 11-11
 11-11

11-11
 11-11
 11-11
 11-11
 11-11

11-11
 11-11
 11-11
 11-11
 11-11

11-11
 11-11
 11-11
 11-11
 11-11

11-11
 11-11
 11-11

公民館の存在



野生鳥獣対策技術研究会全国大会 エクスカージョンを匹見で行う。

2014.11.19







クマシンポジウム開催(2015.9.19-20)





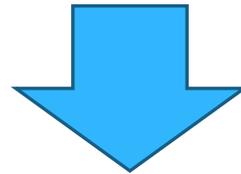
○鳥獣対策の基本プログラムとして

- ①「勉強会」
- ②「集落点検」
- ③「実際の対策」
- ④「効果検証」
- ⑤「集落へフィードバック」

行政の都合で開催するのではなく、
集落の時間に合わせて行う。

基本プログラムの波及

- 集落のまとまりにアプローチ
 - ※ 公民館、自治会、集落営農組織など
- 勉強会から集落点検、対策へとつなげる



集落と鳥獣対策をよく知る専門家
鳥獣専門指導員

実践と修正を繰り返す
地域住民と鳥獣のあつれきを軽減

- * 今回のプロジェクトは島根県での今後の対策活動に繋がる基盤作りとなった。
- * 今後は各地域での成果を共有し、より実践的なプログラムとして確立。
- * 継続的に集落で活動できる人材の育成が必要不可欠

ご清聴ありがとうございました。

